



タイで行われた「EMSES2016」で  
研究発表をした坂井駿太さん（左）  
—高槻高提供

## 高槻高 国際学会最優秀

生徒4人 ミドリムシ研究で

今月初めにタイであった国際学会「EMSES2016」のポスター発表部門で、高槻高（高槻市）2年の坂井駿太さん（16）ら生徒4人の研究が20の発表の中から最優秀賞に選ばれた。EMSESは、エネルギー・材料分野での学術交流を目的に毎年開催され、アジアを中心とする大学や高校などが参加している。発表のタイトルは「ミドリムシと乳酸菌の共生関係」。4人は「課題研究」の授業で、

「ミドリムシ入りヨーグルトは栄養価が高い」との話題に着目し、ミドリムシが乳酸発酵を促進する条件を調べた。昨年から実験を始め、今春からは京都工業繊維大の小原仁実教授の指導を受けながら研究。光がない方が乳酸発酵を促進することなどを確認した。学会で発表した坂井さんは「高校の先生や小原教授のサポートのおかげです。今後も研究に励んでいきたい」と話した。

【竹内梓】